

CORPORATE GUIDE

会社概要



M MITSUI E&S

株式会社三井E&S

創立 1917年

106周年

大正6年11月14日
旧三井物産株式会社
造船部として創立

創業

1937年

昭和12年7月31日
株式会社玉造船所として
旧三井物産から分離独立

従業員数(連結) (2023年3月31日現在)

5,747人



社員の男女比 (2023年4月現在) **2030年度目標10%**

男性

93.3%



女性

6.7%



受注高

(全て2022年度実績)

3,224億円

売上高

2,623億円

経常利益

125億円



主要拠点

デンマーク
カタール
シンガポール
フィリピン
ドイツ
イギリス

中国
台湾
トルコ
マレーシア
アメリカ
など

海外
16か所

国内
13か所

関西支社
大阪営業所
神戸営業所
玉野事業所
岡山営業所
大分事業所
九州支社

中部支社(名古屋)
名古屋営業所
千葉維持管理室
千葉営業所

東京本社
京浜営業所

社名：株式会社三井E&S

本社所在地：東京都中央区築地5丁目6番4号

資本金：47億2,800万円 (2023年6月30日現在)

代表者：代表取締役社長 CEO 高橋 岳之

主な事業内容：船用エンジン・港湾クレーン・産業機械やロボットなどの開発、製造。
製品活用のためのサービス・エンジニアリングの提供。

企業理念

エンジニアリングとサービスを通じて、人に信頼され、社会に貢献する。

ビジョン(目指す姿)

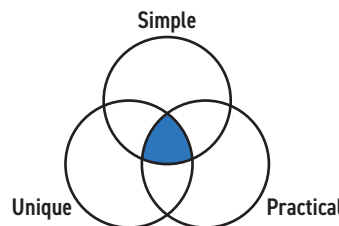
2030年までに、マリンの領域を軸に、脱炭素社会の実現と、人口縮小社会の課題解決を目指す。

経営姿勢

新しい価値の創造を顧客と共に実現 (顧客・取引先への約束)
健全な財務体質と堅実な利益を追求 (株主・金融機関への約束)
サステナビリティの課題解決を推進 (従業員・社会への約束)

行動規準

シンプル、ユニーク、プラクティカルな製品やサービスに挑戦



主要事業・製品

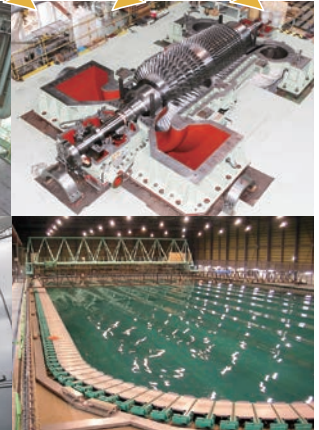
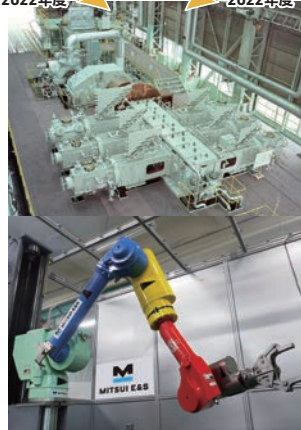
成長事業推進事業部

- 産業機械（圧縮機、回転機など）
- 先進機械（ロボット、DXなど）
- 研究実験設備・特殊構造物
- アフターサービス

産業機械では、製鉄、石油化学、石油精製などの産業を支える機械装置を提供。水素ステーション等の新しい領域にも展開し、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

先進機械では、ロボット・マニピュレータなどの遠隔操作機器を原子力関連施設などの極限作業現場に提供しています。

水理実験設備は、実際の海洋波や津波を再現して実験に用い、災害に強い港湾、海岸などの設計や、船舶の燃費の向上などに貢献しております。今後、芸術レジャーなどの応用を実施してまいります。



船用推進システム事業部

- 船用エンジン
- 船舶推進システム
- アフターサービス



1928年のディーゼル機関1号機製造以来、船用エンジンメーカーの国内トップランナーとして90年以上の実績を重ねています。累計生産馬力は1.1億馬力を超え、製造台数も7,000台以上。リーディングメーカーであり続けています。

【成長戦略】エンジンメーカーから推進システムサプライヤーへ

新燃料対応や生産能力強化など、強みをより強化。

さらに、付帯サービスや周辺へと展開し、事業領域を拡大します。



物流システム事業部

- 港湾クレーン
- コンテナターミナル
マネジメントシステム
- アフターサービス



世界初のコンテナ専用クレーンを製造したPACECO®社との技術提携を機に、日本初のコンテナクレーンを1967年に製造。以来、圧倒的な知名度とシェアを獲得してきました。

【成長戦略】世界をリードする運搬システムソリューション企業へ
ゼロエミッションや自動化等により強みをより強化。

さらに、次世代燃料利用製品の開発・提供により、周辺へ事業領域を拡大します。

